



食料の持続的な 生産・加工・流通・消費

京都大学大学院 農学研究科 教授
梅津 千恵子

食料



現状、背景、重要性

- 世界の人口は2050年には97億に達することが予想される(国連)
- 温暖化等による世界の食料生産への懸念
- 日本の食料自給率は低下している
- 大量の食料が廃棄されている現状
- 食料問題はローカルでグローバルな重要課題



特徴的な課題

3. 農村の伝統文化・食文化を維持しながら、食料の大量生産を両立するためにはどうすればよいのか？
8. 地球規模の食料生産・加工・流通・消費に関する将来をどう予測するか？